

公民館だより
さくらぎ



平成26年 3月号
No. 312

桜木公民館
周南市城ヶ丘2-4-21
TEL 0834 (28) 5973
FAX 0834 (29) 0788
sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

2/11

『建国記念の日』

元気発信は桜木から!!



大声大会(地区子ども会)

とあの山山頂

炊き出し訓練
城ヶ丘公園



2月の活動記録簿

2/11 建国記念の日祝賀行事

城ヶ丘公園で記念式典が行われ、続いて参加されたみなさんは、とおの山ウォークへ、炊き出し訓練へと元気に取り組まれました。



市民憲章唱和

記念式典



温かいとん汁とご飯
で楽しいひと時



とおの山ウォーク



炊き出し訓練



2/11 樹木の名札つけ

「城ヶ丘公園さくら会の会」の方々が、城ヶ丘公園に植えられている樹木の名札つけを行いました。建国記念の日の行事で公園に來られていた小学生もお手伝いしました。



樹木名の入ったプレートを取りつけてます。
楽しいし、とても勉強にもなります!



2/16 地区レクリエーション大会

参加者 40名

今年度最後の体振の地区大会が、実施されました。新しい競技に、みんなで和気あいあい、試行錯誤しながら取り組みました。



ペタンク



ペア・リング・キャッチ



ネット・パス・ラリー



キャッチング・ザ・スティック

結果

各種目第1位

- ペタンク 城ヶ丘2丁目
- ネット・パス・ラリー 城ヶ丘4丁目
- ペア・リング・キャッチ 城ヶ丘2丁目
- キャッチング・ザ・スティック 桜木3丁目

1位 総合 城ヶ丘2丁目

シリーズ・紙上講座

学びに

おいでよ

③ 日本画同好会

講師

中村 恭子 先生



新しい年も明け、梅の蕾もほんの少しほころび始め、春の気配を感じられる様になりました。
私たち日本画同好会も二十余年と長い間公民館にお世話になって居ります。メンバーもともに年を重ね、お互い刺激し合いながら制作しています。それぞれ目的を持ち公募展・市美展に出品されたり、また、桜木フェスタ・文化祭にも参加、出品して居ります。日々、美しく楽しくそして元気に過ごせるよう、心のビタミン剤として、生涯学習を継続して参ります。



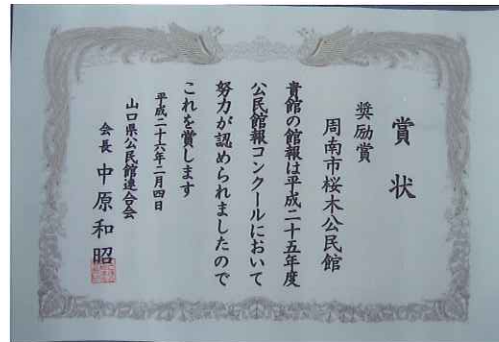
【開催日時】

第2・第4木曜日

午後1時〜



お知らせ



公民館だより【さくらぎ】
奨励賞 受賞！

公民館報コンクールで奨励賞を受賞しました。快く記事を書いてくださった方、みんなの広場に参加していただいた方々ありがとうございました。これからも更に、改善・工夫を重ねより良いものにしていきます。

※公民館での忘れ物（帽子、傘、上着、てぶくろなどを、3月末に処分します。心当たりのある方は、公民館に来て見てください。

2月
とおの山 《登山者語録》



2.11 (火)

とってもいいお天気！暖かくて景色も今日は抜群です。海がキラキラ輝いていて、お昼寝でもしたい気分です。今年、今日でやっと3回目、孫達が病気になるのでお正月以来なかなか来れませんでした。久しぶりのとおの山はやっぱり最高です。

2.12 (水)

イギリスから来ました。また登りたいです。 John (8才) & Any (3才)



とおの山山頂からの眺めは最高です。(2月11日撮影)

〈桜木コミュニティ事務局〉

3月 さくらぎカレンダー

- 4日(火) 「子ども110番の家」訪問
- 8日(土) 周陽中学校卒業式
- 9日(日) 朝市(緑) じょい!ヶ丘 9:00 城ヶ丘公園
- 9日(日) ウォークラリー [体振]
- 15日(土) 資源物回収[老連]
- 18日(火) 向道湖福祉農園作業[老連]
- 20日(木) 桜木小学校卒業式



さくらそうが咲き始めました。桜とつく花を増やしたいのですが、気持ちばかりでかありません。今年は、がんばります。ハボタンの下にふくろなでしこ(さくらぎそう)もスタンバイ中!

みんなの 広場

俳句

・ 覚めやらぬ 土を起こして 路の臺

・ 梅の道 風に日差しに 香り立つ

・ 手に拾ふ ひんやり重き 藪椿

(一洋)

・ 目の前の 椿開いて 五日経つ

(真寿与)

・ 霜の朝 ジョギング靴は 薄化粧

(冬陽)

川柳

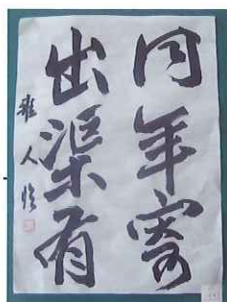
・ 「お久しぶり」 「休みはあんた」

とお客さん

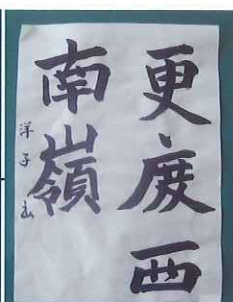
(八茶レジ)

・ 探し物 やっと探して 置き忘れ

(こもれば)



『ペン毛筆習字』 雅人さん



洋子さん



『小原流』 西林 和子さん



『絵手紙を 楽しむ会』 千鶴子さん



『油絵』 中谷 梅若さん

【 編集後記 】

立春を過ぎてからずっと寒い日が続きました。関東や東北地方では記録的な大雪が降りました。雪になれていないせいか死者や多くの怪我人が出ました。また、通行止めや列車等の運行停止などで孤立集落もでて生活に大きな支障が出ました。想定外のことごどんなこと起こるか分からない世の中です。対応が難しく、重要になります。

一月末、新たな万能細胞「STAP細胞」の作成が国内外で大きな反響を呼びました。作成したのは小保方晴子さんという若い女性です。小保方さんは、祖母の割烹着姿でだれも信じてくれないなか「今日だけは頑張ろう」と思って研究を続けたそうです。彼女は小学生のころから何事にも積極的で、こつこつ粘り強く努力する子どもだったそうです。自分のやりたいことを決めたらひたむきに努力したことが大発見につながったのだと思います。

ソチオリンピックが日本中の大きな声援の中終わりました。日本のメダル獲得数は8個でした。羽生選手の緊張や重圧の中での堂々とした演技は十九歳とは思えぬものでした。葛西選手は七度目のオリンピックで悲願の個人での銀メダルをつかみました。精神力の強さにびっくりしました。メダルが取れた人も取れなかった人も力を出し切った後の笑顔や涙は我々に勇気や感動を与えてくれました。

3月は旅立ちの月です。旅立つ皆さん、小保方さんやオリンピックの選手のように夢や目標を持ち、自分を信じひたむきに努力してほしいと思います。